

東京 2025 デフリンピック 2025 デフリンピックサッカー競技 福島県開催に関するガイドブック

福島県スポーツ課

本ガイドブックの目的

2025年11月、きこえない・きこえにくい人のオリンピック「デフリンピック」が、東京都をメイン会場として日本で初めて開催されることとなり、福島県ではサッカー競技が実施されます。

県では大会開催に向け機運醸成に取り組んでおりますが、オリンピック・パラリンピックと比べ、認知度が低いのが現状です。そのような中でも、徐々に「デフリンピックの盛り上げに協力したい」といったお声も寄せられるようになって参りました。

そこで、デフリンピックの概要や、本県での各種取組状況、今後の予定などを共有することにより、各団体がデフリンピックに関する取組みを検討する一助となるようガイドブックを作成しました。本ガイドブックは定期的に更新する予定です。

県内各団体の皆様におかれては可能な範囲で構いませんので、東京 2025 デフリンピックサッカー競技本県開催盛り上げにご協力いただけますと幸いです。

目次

Q デフリンピックについて教えてください	・・・ 2
Q 東京 2025 デフリンピックについて教えてください	・・・ 2
Q デフリンピックの認知度を教えてください	・・・ 3
Q デフリンピックに向けた福島県の取組を教えてください	・・・ 4
Q 市町村で手話講座を受けたい	・・・ 4
Q デフリンピックを広報したい	・・・ 4
Q 大会エンブレムを使用したい	・・・ 4
Q 「東京 2025 デフリンピック」や「デフリンピック」の 名称を冠したイベントを開催したい	・・・ 4
Q 広報誌などにデフリンピック・デフスポーツの情報を載せたい	・・・ 5
Q 福島県ゆかりのデフアスリートが知りたい	・・・ 5
Q ボランティアに参加したい	・・・ 5
Q デフリンピックを観戦したい	・・・ 5
Q 自治体等のキャラクターをデフリンピック PR に使いたい	・・・ 6
Q 今後の県の取組予定を教えてください	・・・ 6

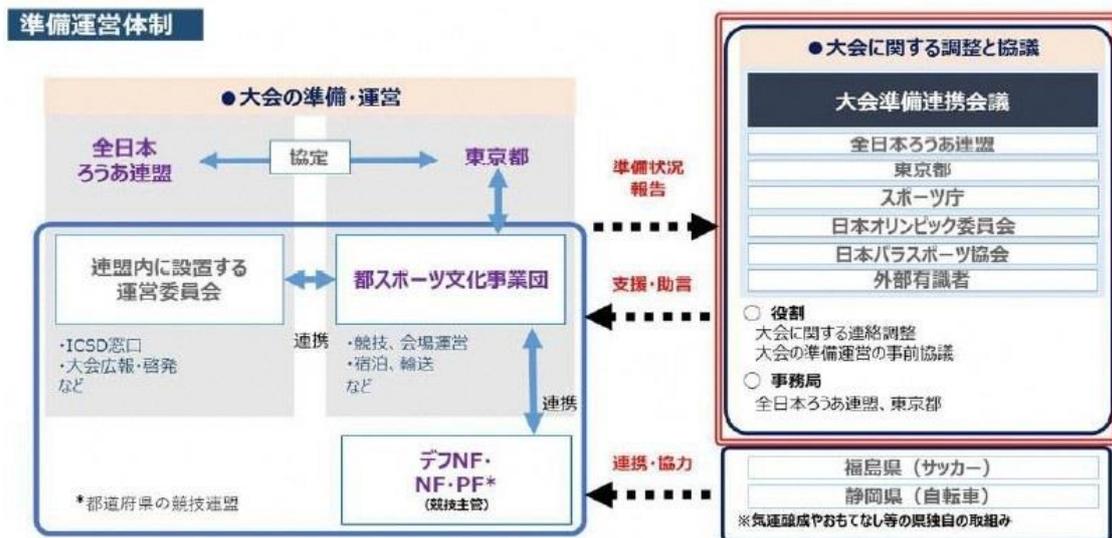
Q デフリンピックについて教えてください

A 夏季と冬季それぞれ4年毎に開催される、きこえない・きこえにくい人の国際総合スポーツ競技大会です。

競技のルールはオリンピックのルールに準拠しますが、競技場に入った時点から、補聴器等の使用は禁止されることや、競技運営に国際手話のほか、スタートランプや旗などを利用した視覚による情報保障が行われるのが特徴です。

国際ろう者スポーツ委員会（ICSD：International Committee of Sports for the Deaf）が主催し、東京2025大会では公益財団法人東京都スポーツ文化事業団が大会の運営を行います。サッカー競技の開催地である福島県は大会の機運醸成やおもてなしの取り組みを行います。

（東京2025大会組織図）



Q 東京2025デフリンピックについておしえてください

A デフリンピックの第1回大会は、1924年フランスのパリで開催されました。東京2025デフリンピックはちょうど100年目で、日本では初開催となる記念すべき大会です。

（大会概要）

開催時期	2025年11月15日～11月26日（全12日間） ※サッカー競技は2025年11月14日～11月25日で実施
想定参加人数	5,000～6,000人（選手3,000人、関係者2,000～3,000人）
競技種目	全21競技（陸上、バスケットボール、バレーボールなど）

競技会場

東京都、福島県（サッカーJヴィレッジ）、静岡県（自転車競技）

大会名称

第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025
（略称：東京2025デフリンピック）

（競技会場等）

No.	競技名	会場	No.	競技名	会場
1	陸上	駒沢オリンピック公園 総合運動場 陸上競技場 等	12	空手	東京武道館
2	バドミントン	武蔵野の森 総合スポーツプラザ	13	オリエンテーリング	日比谷公園、伊豆大島
3	バスケット ボール	大田区総合体育館	14	射撃	味の素ナショナル トレーニングセンター ・イースト
4	ビーチバレーボ ール	大森ふるさとの浜辺公園	15	水泳	東京アクアティクス センター
5	ボウリング	東大和グランドボウル	16	卓球	東京体育館
6	自転車(ロード)	日本サイクルスポーツ センター	17	テコンドー	中野区立総合体育館
7	自転車(MTB)	日本サイクルスポーツ センター	18	テニス	有明テニスの森
8	サッカー	Jヴィレッジ	19	バレーボール	駒沢オリンピック公園 総合運動場 体育館
9	ゴルフ	若洲ゴルフリンクス	20	レスリング (フリースタイル)	府中市立総合体育館
10	ハンドボール	駒沢オリンピック公園 総合運動場 屋内球技場	21	レスリング (グレコローマン)	府中市立総合体育館
11	柔道	東京武道館			

Q デフリンピックの認知度を教えてください

- A 2021年に日本財団パラスポーツサポートセンターが行った調査結果では、国内のデフリンピックの認知度は16.3%です。
また、福島県広報誌「つながる ふくしま ゆめだより（令和6年8月号）」のミニアンケートでは約38%の方がデフリンピックを知っていると回答しました。
ミニアンケート結果（令和6年10月号）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/651587.pdf>
100%に近い認知度をほこるオリンピック、パラリンピックと比べるとまだまだ低いのが現状です。

Q デフリンピックに向けた福島県の取組を教えてください

- A 福島県はカウントダウンイベントや各イベント会場でのブース出展など、機運醸成の取り組みを行っています。これまでの取り組みは福島県のHPでご紹介していますのでぜひご覧ください。
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11055c/deaflympicsevents.html>
(東京 2025 デフリンピック福島県開催関連イベント情報 (福島県スポーツ課HP))

Q 手話講座を受講したい

- A 福島県では小中学校向けに手話やデフリンピックの基礎知識を学ぶことのできる「手話に親しむ出前講座」を実施しています。令和7年度の募集は1月20日(月)まで教育委員会経由で希望校の募集をしています。詳細は令和6年12月11日付け6生福第4515号福島県障がい福祉課長「手話に親しむ出前講座の要望調査について(依頼)」をご覧ください。
なお、一般の方向けの手話講座は、福島県聴覚障害者協会で開催しています。以下の問い合わせ先に御相談ください。
TEL 024-522-0681 FAX 024-563-6228 メール fukushima-deaf@f-da.or.jp

Q デフリンピックを広報したい

- A チラシの頒布、ポスターの掲示など、ご要望がありましたら福島県スポーツ課へお問い合わせ下さい。
TEL 024-521-8683 メール sports@pref.fukushima.lg.jp

Q 大会エンブレムを使用したい

- A 大会エンブレムの使用は一般財団法人全日本ろうあ連盟への申請が必要です。以下のURLよりお手続きについて御確認の上、一般財団法人全日本ろうあ連盟へ直接申請してください。
<https://www.deaflympics2025.com/brand/emblem>
(大会エンブレム (東京 2025 デフリンピック 大会ポータルサイト))

Q 「東京 2025 デフリンピック」や「デフリンピック」の名称を冠したイベントを開催したい

- A 自治体主催のイベントに限り、デフリンピックの名称を冠してPRいただくことが可能です。既存のイベントや競技大会等にも御活用ください。

Q 広報誌などにデフリンピック・デフスポーツの情報を載せたい

A 掲載の時期や誌面の大きさ、こんな内容で載せたいなど、お困りごとがありましたら福島県スポーツ課にご相談ください。

転載を希望するデータがありましたらお伝えください。必要な手続きをご案内します。

なお、福島県の広報誌「つながる ふくしま ゆめだより」10月号にてデフリンピックの特集を掲載しています。作成の参考にしてください。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01010d/r6yumedayori.html>

(令和6年度つながる ふくしま ゆめだより (福島県HP))

Q 福島県ゆかりのデフアスリートが知りたい

A 福島県にもデフリンピックでの活躍を目指すデフアスリートがいます。

HPで福島県ゆかりのデフアスリートへのインタビューを紹介しています。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11055c/fukushimadeafathlete.html>

(ふくしまから届ける～デフリンピックへの想いをさく(福島県HP))

Q ボランティアに参加したい

A 東京都が東京2025デフリンピックのボランティアを募集しています。ボランティアでデフリンピックに関わりたい方がいらっしゃいましたら以下によりご応募ください。応募締切：2025年1月31日(金)

<https://deaflympics2025-games.jp/main-info/volunteer/>

(東京2025デフリンピックのボランティアを募集しています(東京2025デフリンピック大会情報サイト))

Q デフリンピックを観戦したい

A デフリンピック観戦の情報は事業団のHPから配信される予定です。

また、福島県では県内の小中高校生を対象とした、「子ども観戦招待」の参加者を募集しています。応募締切：2025年1月15日(水)

詳細は以下のURLからご覧ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11055c/kodomo-kansen.html>

(東京2025デフリンピックサッカー競技に子どもたちを招待します！(福島県HP))

Q 自治体等のキャラクターをデフリンピック PR に使いたい

A 東京 2025 デフリンピックの大会 PR や気運醸成、デフアスリートの応援に取り組む地方自治体等のキャラクター等を東京都で募集しています。参加いただくと「東京 2025 デフリンピック応援隊」に任命され大会ポータルサイトで紹介されます。詳細は以下の HP からご覧ください。

<https://www.deaflympics2025.com/brand/mascot>

(大会マスコット (東京 2025 デフリンピック ポータルサイト))

Q 今後の県の実行予定を教えてください

今後の実行予定についてご紹介します。

- ・ 福島ファイヤーボンズ公式戦でデフリンピック 300 日前イベントを開催します
2025 年 2 月 1 日 (土)、B2 リーグ公式戦「福島ファイヤーボンズ対富山グラウジーズ」の会場で東京 2025 デフリンピック 300 日前を記念し、福島ゆかりのデフバスケットボール選手越前由喜(えちぜんゆうき)選手を擁するデフバスケットボールクラブ「scratch(すくらっち)」と清陵情報高等学校のバスケットボール部がエキシビジョンマッチを行います。
その他、デフスポーツ体験ブース、手話体験ブース、デフリンピック PR ブースをご用意します。試合観戦だけでなく、さまざまな体験をぜひお楽しみください。
- ・ 県内市町村にのぼり等を配布する予定です
東京 2025 デフリンピックを県内全体で盛り上げるため、令和 6 年度内にのぼり等を制作し配布する予定です。